

令和4年度 あわじ環境未来島構想モデル事業 採択事業一覧表

(単位:千円)

No.	市名	実施団体	事業名	事業概要	新規・継続	採択額
1	洲本市	竹原町内会	竹原集落活動拠点整備事業	外部人材の滞在可能な集落活動拠点としての機能を補完するため、古民家の一部を改修する。 ○古民家の部屋の内装(壁・床・天井等)の改修(個人住居を不特定多数が滞在利用できるようにするため) ○玄関広間を土間コンクリートへの改修 ○建具の制作 ○電気設備の配線・敷設	新規(新規)	1,500
2		NPO法人島くらし淡路	笑い×コミュニティによる移住促進事業	吉本興業所属の淡路島住みます芸人が、旧尾崎小学校SAKIAを拠点に地域コミュニティ活性化プロジェクトを実施することから、下記の方法により、空き家の活用制度を多くの方に周知し、淡路市内への移住者のニーズに応える環境を整備する。 ○移住相談員と共同での相談対応 ○移住関連イベント等への参加 ○淡路市の魅力PR(空き家バンク等の制度の周知)等	新規(新規)	240
3		あわじ自然海浜の環境推進協議会	淡路島の自然海浜における海と環境の推進	各種開発、過疎化等により環境保全活動が困難な自然海浜において、ビーチクリーンを実施する。また、かつて淡路島の海岸で多くみられていたが、現在は絶滅危惧種に指定されているシロチドリの調査と保護活動も併せて実施する。 ○ビーチクリーンの開催 ○シロチドリの調査と保護活動の実施 ○活動の展示会と広報活動の実施 ○海と環境のシンポジウムを開催(11/26@しづかホール) ○シンポジウムの報告記録集の作成と配布	新規(新規)	200
4	淡路市	淡路ラボ運営協議会	2025年に向けた淡路島の魅力まるごと発掘&発信作業	【新規(追加)】 ○共創のプロセスを踏んだコンセプトブック制作とLP(ランディングページ)制作 ○ワークショップやイベントの企画・運営 ○共創を促進するイノベーション交流拠点の創出(DIYワークショップでの改装) 【継続】 ○持続可能なSNS発信の仕組み創出 ○島内外の学生や社会人ボランティア・副業兼業等の関係人口創出・持続	新規(追加)	560
5		あわじ次世代テック推進会	プログラミング教育を活用した地域IoT推進事業	地域の小中学生にプログラミング技術を学ぶ場を提供し、地域住民が運営に関わることにより、大人も子ども世代間交流を促進する。また、実際のフィールドを活用することで地域課題を題材としたICTの学び実験を展開する。 ○廃校を活用したプログラミング&ロボット教室の開催 ○高校生や地域住民を対象として教室を運営できる講師の育成 ○農林漁村のフィールドを活用したIoTプロダクトの開発と実証実験の実施	継続	250
6		北淡路里山活性化委員会	北淡路里山活性化事業	旧育波村の五斗長地区や生田地区等において、地区内の団体や事業者の連携をすすめ、地域資源の魅力を発信し、交流人口の増加に向けた受入環境を整備する。 ○桜並木の整備 ○各施設等への道しるべとなる小看板や不法投棄等への注意喚起看板の設置 ○イベントの共同開催	継続	250

3,000